

年の秋のように大いに心配した。

条約改正に基づく新しい法律が出来て、低学年の子供達はミッションスクールに入ることが閉ざされたが、その一方で外国人が日本国内に自由に居住することが認められ、仕事も自由に行ってよいことになった。そのため日本人の間に、英語を学びたいという欲求が起こったようである。その結果、4月の学期が始まった時には30名を超す生徒が入学してきた。スマス先生は炎症性リューマチで多少身体の自由がきかなくなり、G. P. ピアソンさんが援助に来て下さり、聖書の授業2クラスと英語の授業1クラスを学校の終わる6月まで受けもった。

ミッションボードによって札幌に任命されることになったリリアン・ウエルズさんが、学校の始まる9月12日前に着任した。スマス先生が暖かな気候のもとで健康を回復するために、東京で冬を過ごすことになった10月15日から翌年の3月初めまでの期間、彼女は全責任を任せられた。

この年、1年間で4名の在校生と先に卒業した1名が洗礼を受けた。4月3日に江刺家さんが卒業した。雇用されていた教師は金子先生、田中先生（牧師）、師範学校の大村先生、飯田先生、遠野先生（または金子先生）、佐々木先生（または長橋先生）、高橋先生、小清水先生（3月まで）、西先生（小清水先生の後任として1900年4月から）である。1900年に登録された生徒の氏名は次の通り。

1. 赤城 節	15. 韶 ノブヨ	29. 柿崎 カツ
2. 青木 喜代	16. 神 ヨシ	30. 小出 レン
3. 県 ミサ	17. 小林 美代	31. 村山 梅
4. 江平 コウ	18. 笠原 ツネ	32. 守屋 ヒロ
5. 江刺家 操	19. 笠原 キタ	33. 南 ソノ
6. 江刺家テフ	20. 小塩 喜代	34. 三戸柴ヨシ
7. 福井 タケ	21. 川中 ヨシ	35. 三上 クニ
8. 福井 フサ	22. 菊地 ユキ	36. 舞野 スミ
9. 藤井 イシ	23. 菊地 イソ	37. 水野 シズ
10. 光 春	24. 北村 テイ	38. 水野 錦
11. 日野 ツネ	25. 鎌田 文	39. 森田 ソノ
12. 平井 ノブ	26. 北川 ミエ	40. 森田 ノブ
13. 堀井 秀	27. 栗山 マツ	41. 森田 サト
14. 原田 シゲ	28. 嘉納 ミツ	42. 武者 竹代
43. 水田 竹代	62. 小原 民	81. 谷口 待
44. 松村 愛	63. 鈴木 イネ	82. 友田 スエ